

ケーブルテレビのデジアナ変換サービスは 平成27年2月16日に終了します



平成27年2月16日で終了
アナログテレビだけでは視聴できなくなります

引き続き地上デジタル放送をご覧いただくために、地デジの準備をお願いします。

地デジ受信の3つの方法

- ① **地デジチューナーを購入する**
今お使いのアナログテレビに接続して視聴
(地デジチューナー)
- ② **ご覧のケーブルテレビと契約する**
ケーブルテレビのSTB(セットトップボックス)を購入し、
今お使いのアナログテレビに接続して視聴
(デジタルSTB)
- ③ **デジタルテレビに買い替える**

NHKのBS(衛星)契約について

平成25年6月23日より、三好市内ではBSパススルー方式によるBS(衛星)デジタル放送(NHKおよび民放)の送信が開始されました。

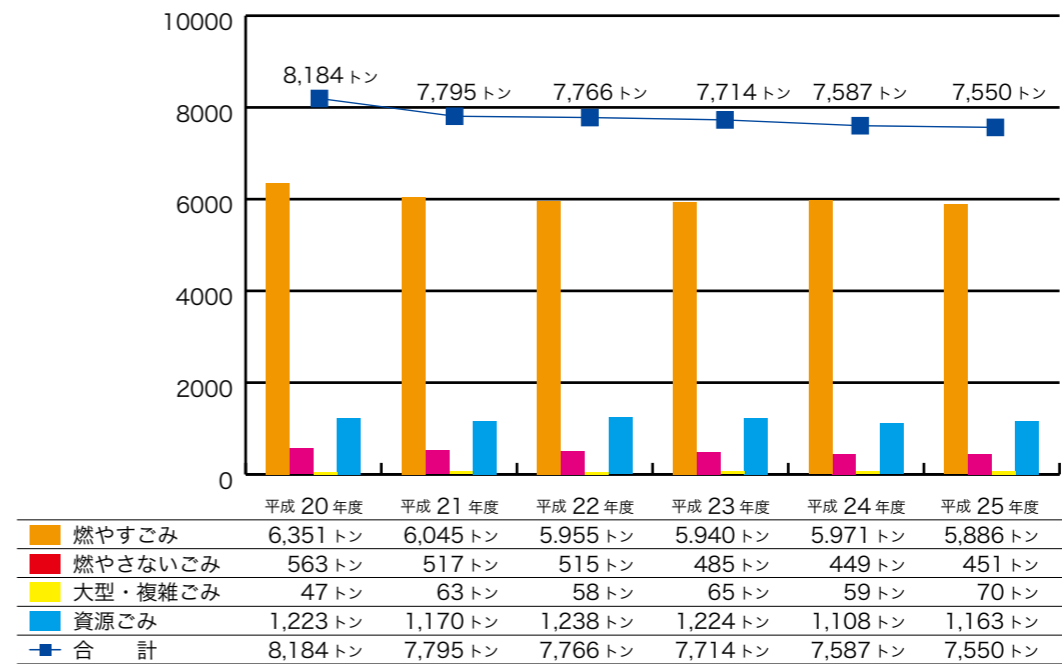
BSパススルー方式とは、池田ケーブルネットワークが受信したBS(衛星)デジタル放送の電波を、変換することなくケーブルテレビ加入者のお宅へ送信する方式のことです。

なお、この方式により、加入者はNHKの衛星波放送(BS1・BSプレミアム)もご覧になれますが、ケーブルテレビ基本使用料にはNHK放送受信料は含まれておりませんので、別途NHKとの受信契約と受信料の支払いが必要となります。

- ケーブルテレビに関するお問い合わせは…
株式会社池田ケーブルネットワーク
(☎ 72-3399)
- NHK放送受信料のお問い合わせは…
NHK徳島放送局 営業部
(☎ 088-626-5980)

三好市役所情報政策課 (☎ 72-7641)

過去6年間の三好市の家庭ゴミ・資源物の量



ごみ量の現状
平成25年度の三好市の家庭ごみの排出量(資源物を含む)は7,550トンでした。前年度と比較して、約0.5%の減少でした。資源物排出量は、1,163トンで前年度比約4.9%増でした。
三好市から排出される家庭ごみは、年々減少しているものの、平成21年度以降はほぼ横ばいの状態が続いています。しかし、人口減少率と比較すると一人当たりのごみの量は増加しています。資源物の回収量は昨年と比較して増加しました。
なお、昨年9月より収集品目を追加したその他プラスチックの回収量は約21トンでした。引き続き、ごみ減量化と再資源化の推進に皆さまのご協力をお願いいたします。

ごみ減量のポイント
① 燃やすごみ(汚し紙)
汚し紙とは、ティッシュやお

不法投棄は犯罪です



不法投棄は法律で禁じられています。違反すれば5年以下の懲役もしくは1千万以下の罰金またはその併科に処せられます。

廃棄物を公共の河川や道路はもちろん山林や田畑などへ捨てたり、放置することは生活環境を保全するために全面的に禁止されています。

お問い合わせ先
三好市環境課 (電話 72-3436)

【生ごみ】
燃やすごみの約10%を占めその約80%が水分です。水分を多く含んだごみは燃焼効率が非常に悪く、焼却のために多量の燃料の使用するため、焼却炉への負担が増し修繕費等多くのごみ処理費用がかかります。生ごみは水切りを十分に行う、または乾燥させて出してください。

【缶、びん類】
燃やさないごみには、まだまだ多くの飲食用の缶、びん類が排出されています。缶、びん類も貴重な資源物なので、資源物として出してください。缶は指定袋(透明にオレンジ色)、びんは中身の見える袋(ビニール袋、レジ袋など)に入れて出してください。

【プラスチック製品】
私たちの生活の中には、さまざまな容器包装(袋類、ボトル類、フタ、カップ、トレイ、パック等)類があふれています。それを容易に判別するのが(♻️)(プラマーク)です。(♻️)が表示されているプラスチック類は、指定袋(緑色)に入れ、資源物として出してください。

「ごみの減量・リサイクル」にご協力ください